

ハルナ新聞



発行日 令和4年6月9日
香芝市上中 1176-1
ハルナ幼稚園

ハルナの教育方針

- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・常勤外国人教師による日々の英語教育



ハルナ幼稚園公式Instagramスタート!

ハルナ幼稚園の日々の情報を楽しく発信します!
幼稚園の保育風景や楽しい行事イベント情報もチェックできます!



FOLLOW ME!

harunayochien で検索

または左記QRコードから!

みんなで楽しく「いただきます!」(年少児以上)

これから園外保育に出掛ける事も多くなり、年少児以上は大きな公園に行ったり、年長児は東大寺や葛城山にも出かける予定をしています。昼食はお家からのお弁当をいただきますが、その際、レジャーシートを使用します。自身でリュックからシートやお弁当を出してシートを敷いて、お弁当をいただきます。

スムーズに準備ができるように、お弁当やおにぎりの日は、毎回お家からレジャーシートを持参していただき、自身で敷いてお弁当を食べる練習を5/31(火)から始めました。これから1学期間、おにぎりの日・お弁当の日にレジャーシートを敷いて楽しい時間を子ども達と一緒に過ごしていきたいと思います。

レジャーシートをお忘れなきようお願いします。



歯科健診結果(虫歯調査)

5月26日(木)に幼稚園に岡本歯科(香芝市下田)の岡本吉彦先生にお越しいたいただき、歯科検診(年少児以上)を行いました。虫歯調査も合わせて行いました結果、未処置の虫歯が1本でもある園児の割合は、

5歳児 17% **4歳児 14%** **3歳児 7%** となりました。

2020年度の全国平均は31.6%でした。平均よりも虫歯が少ない結果となりました。

Lunch gram

新年度が始まり、お友達の泣き声をごあいさつのお声に変わり、沢山の元気をいただいています。5月27日は新入園児さんにとってはじめてのお誕生日会でした。お友達同士や先生と年少児以上は保護者の方にもお越しいたいただき、楽しい時間を過ごされたと思います。今回のお誕生会メニューは「鯉のぼりオムライス・新玉ねぎとツナのポテサラダ・南瓜ときのこのミルクスープでした。皆、喜んでくれたかな?幼稚園では年間を通してたくさんの行事があり、それに合わせたスペシャルメニューも考えております。毎日のお給食を美味しく食べていただけるように、これからも心を込めてお給食作りをさせていただきます。

管理栄養士 竹谷貴美子
栄養士 東 裕紀



園長先生からのおてがみ

青組以上の参観も終わり、保護者の皆様の感想文をしっかりと読ませていただきました。保護者の皆さんの園に対する想い、子どもに対する想い、愛情、保護者の皆さんが子育てに真摯に向き合っておられることが、ひしひしと伝わってきます。今回読ませていただいて特に思ったのが、「参観をしてくださりありがとうございます」という言葉を書いてくださっていたことです。こちらの方こそ、参観にお越しくださり、ありがとうございますのですが、2年間の我慢の生活を経てあった参観に対して当たり前でなく感謝を想ってくださった保護者の皆様方に頭が下がります。私達の方こそ、保護者様が沢山来ていただいた参観やお誕生日会、何かエネルギーが注入されたような気持ちになりました。ありがとうございます。私達がコロナ禍で得たプレゼントは「当たり前はありがとうだった」ということだと思います。子ども達は常に大人の私達を見ている。もっともっと笑って笑顔で子育て保育をしていきましょうね。そのために幼稚園ができることは存分に実行したいと思います。

今日も朝、年長児のお母さんが「昨日は東大寺の園外保育に連れて行ってくださりありがとうございました」と声をかけてくださいました。「また行きたいというので、行こうと言ってます」と歴史や仏像に興味を持った様子です。園で訪れたことが基盤となり新たな関心や興味が広がってくれると嬉しいです。

感想文に戻りますが、園に向けて書いていただいた感想文ですが、実際にはその感想文の中に今現在の親としての姿があります。子どもの成長は園で作った作品や絵画、ありがとうカードや日記などで、心の現れもプラスして成長の過程が記されていきますが、親が親としての成長の姿は記されることが殆どと言ってないんです。あるとすれば、自分の心の中でだけです。自分の心の中でだけというのは、時として客観的に考える冷静さを欠くことがあるので、やはりこういった感想文をもって『子どもが幼稚園児の時の自分(親)の姿』がしっかり映されるものとして保護者様の手元にコピーして置いておくことをお勧めします。実は私もとってあります。それをまた振り返り読んだり目にしたりすることで、親としての成長がはかれます、「はかれます」といっても今は駄目だと言ってわけではなくんですよ。親の成長なくして子供の成長はないので、子どもの幸せのためにお願いしたいなと思います。

以前読んだ機関紙にこんなことが書いてありました。

『頭のよい人とはよいことを考える人の事です。特別な能力をもつとか、優秀な大学を出ていなければならないというようなことではありません。どんなに立派な学歴があっても、どんなに社会的な肩書があっても、悪いことを考える人は頭の悪い人なのです。＜中略＞頭がよいことを考えると必ず手がよいことをする。手がよいことをすれば必ず頭がよいことを考えるようになっていきます。人間の手と頭は連動しています。』

なるほどと思いました。青少年犯罪も手が悪いことをしだすとだんだん頭の中も悪いことばかり考える様になる、自分の頭の中に幸せを感じる気持ちや感謝が少ない人は手が粗雑な仕事をしているのかもしれない。

園児達の毎日の生活の中でも言えることです。園でのご挨拶やありがとうのキャッチボールで頭の中が『ごあいさつがんばろう』『ありがとうみつけよう』が浸透して来たら次第に友達とのやり取りも優しい手の動きになってきます。掘り投げて渡してみたり、引っ張って取るようなことが少なくなってきます。又先生からはさみの持ち方や食器の運び置き方、両方の手で戴くチャンピオンカード、友だちに渡すときはいどうぞ等、手が丁寧な仕事が出来ていくと人に対しての想いもありがとうが増えていきます。

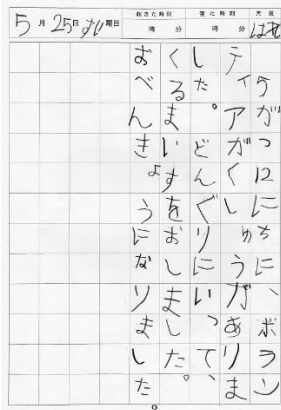
人の手と頭は連動していることが良くわかります。子どもの頭の中と手の動きは自然発生的なものでなくやはり周りの大人の影響が著しいものであると思います。「みんなと仲よくね」と言葉をかけられるお母さん「あの子とはなかよくしてはだめよ」というお母さん、それぞれの子どもの頭の中はどのようになっていくのでしょうか。手はどのようなことをするのでしょうか。結果は言わなくとも明白ですね。いかに子ども達の頭の中をよいことを考えるように手がよい仕事をするようにしていくのか、これは指示して出来るものでなく大人の頭の中、大人の手の仕事を見て感じて吸収していくものだと考えられます。園や家庭の中に感謝の気持ちが溢れていてありがとうを口にする習慣、丁寧に優しい仕事をするお母さんや先生の手働き、お母さんはお父さんに感謝し、お父さんはお母さんに対する愛情表現がある、先祖やご祖父母さまへの尊敬、感謝、そういった家風が園風が子どもの頭の中と手の仕事の連動を形作っていくものだと考えます。子ども達の周りにいる大人は心してその影響があるという事実を受け止めなければいけませんね。

私もかつては幼い子供の母親でしたのでわかります。ついつい、指示する言葉が多くなってしまふのです。「かたづけなさい」「きがえなさい」「おふろにはいりなさい」「ねなさい」「おきなさい」なさいなさいと指示ばかり与えてしまい疲れてしまふんですね。言わねばならないことですが、そういった命令形の言葉ばかりでお母さんの感情を表す言葉が少なくなってきました。「今日はお迎えの時にごあいさつ、足がきちんと揃えていて綺麗だったよ、おかあさんうれしいわ」「みんなで夕食たべてワイワイしてお母さん楽しかったわ」とよい感情を表す言葉を一つでも多く発していくことで手と頭の連動に影響を与えていきましょう。

保護者の皆様にお手紙を書いているつもりの「園長先生からのおてがみ」です。
又感想や質問などお迎えの時に言ってくださったら喜んでお話をさせていただきます。



年長児のお友達



文日記大賞

おもいやりのきもちをもつことができましたね。こまっているひとがいたらたすけてあげてくださいね。

年長児のお友達



文日記大賞

これからもおともだちとカプラでいろんなかたちをつくりましようね。



年中児のお友達

近鉄電車の博士です！

年中児のお友達

JRの博士です！

電車が好きで、色々な路線や電車の名前を教えてくださいます。
 ■くんはJR、■くんは近鉄電車が詳しいです。

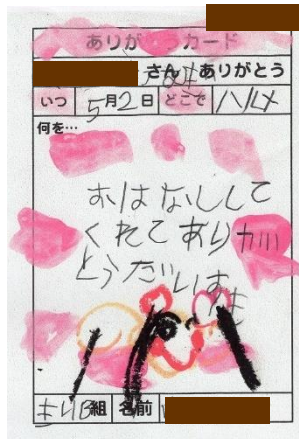
年長児のお友達



ありがとうカード大賞

まっかなみがつまったこだまスイカはとてもあまくておいしかったですね。

年中児のお友達



ありがとうカード大賞

おへやからたのしそうなわらいごえがきこえたね。どんなおはなしをしたのかな。

年少児のお友達



ありがとうカード大賞

おともだちのにっこりおかおがかわいいね。なにをつくったのかな。

年長児のお友達 「こいのぼり」



年中児のお友達 「こいのぼり」



年少児のお友達 「こいのぼり」



年少児のお友達 「Spring fruits」



We love Spring as there are a lot of yummy fruits to enjoy.

保育参観

5月10日～13日に行いました、年少児以上の参観日の感想をいただきましたので一部紹介させていただきます。

＊藤組になり今まで、自分の子供しか目に入っていませんでしたが、今回は自分の子供もちろんですが周りの子供達が一年前よりすごく成長していてびっくりしました。自分の子供は毎日見ているので変化が大きくは見えませんが集団で見ると青組から黄組の時よりしっかり成長を感じました。

藤組の保護者様

＊園長先生からのお話で、“就学へ向けてのギアチェンジの時期”とありましたが、子どもの中ではすでにギアチェンジが始まっていると気付かされた参観となりました。今回も様々な対策のお陰で我が子の成長を観る貴重なお時間を頂きまして、ありがとうございました。

黄組の保護者様

＊いきいきと体育ローテーションや日課活動をしている姿を見て赤組さんから進級して更に成長していると感じましたし、何よりも嬉しかったのは参観終了後に「ママありがとう」と言ってくれたことでした。そういう感謝の気持ちを園生活を通じて先生方が育ててくださっていることをとても感じ感謝の気持ちでいっぱいです。

青組の保護者様

＊とても印象的だったのは、体育ローテーションの中で、逆上がりに挑戦している園児達に、たくさんの先生方が口々に励ましの言葉をかけられていたことでした。どのような場面でも、きっとこのような温かい声掛けをして下さっているんだろうなあ、と思うと、とても有難く、素晴らしい環境の中で成長させていただいていることを改めて実感いたしました。

イメージングクラスの保護者様



新田先生の eye point あ・い・う・べ体操

あいうべ体操とは、【あーいーうー】と声を出しながら口を思いっきり【あけて(あ)・横に広げ(い)・強くすぼめ(う)】そして、最後に【べー】と舌を出して下顎につきそうな位に思いっきり伸ばす体操です。これを1日10回×3セット行う事で、舌の筋力が付き鼻呼吸が出来る、又口を開ける事が少なくなる、病気の予防が出来ると言われていいます。

以前講演でお越しいただいた歯科医の出井先生も、この「あいうべ体操」はとても舌の運動、顎の発達に効果があり、ひいては歯並びや話し方、アレルギーをふせぐことにも影響すると仰っていました。舌は、食べるときの咀嚼機能、話すときの構音機能、食べるときの味覚機能と日々私達の生活の中で大切な働きをしてくれています。この機能の働きをよくするには、舌の運動で筋力をつけると良いと言われていいます。マスク生活をしていることもあり、知らない間に口を開けている、いわゆる口呼吸をしている子どもが増えてきているそうです。

あいうべ体操の研究をされておられるお医者様いわく「口をポカンとあけてしまうのは、舌の筋力が弱い為に舌をうまく口の中で上顎に沿って納める事が出来ない為」だそうです。「あ・い・う・べ体操によって舌の筋力が上がり、口の中で舌うまくおさまります」と口の体操を紹介されています。ハルナでも保育園前園長の伸子先生から園児達の将来を守るために、随分前から「舌の体操」を行っています。ご家庭でも、子ども達の感染予防のために「あ・い・う・べ体操」を行ってみてはいかがでしょうか。この体操をみんなで毎日実践し、健康な身体づくりをしていきましょう。



英語であそぼうビギナーズ通信

5月21日(土)のビギナーズ(未就園児親子教室)はハルナの英語の先生達と「colorful butterfly」をつくりました。色々な模様のかわいいいちょうちょうが出来ましたね。腕に通して沢山あそんでくださいね。

次回の All English ビギナーズ開催日
6月18日(土) 10:00～11:00
(Jack in the box[びっくり箱])



●内科検診 5/18(水)●全園児
●歯科検診 5/26(木)●年少児以上
●眼科検診 6/1(水)●年中児以上

結果はけんこうノートに記載しておりますので、各自で治療の方をお願いいたします。

学校保健法では眼科健診は幼稚園では義務づけられていませんが、卒園児のお父様が眼科医でいらっしゃったことから、幼児期に弱視を発見すれば回復が早いということをご教示いただき、毎年実施しております。

全ての検査は、病院・医院での設備照明の整った診察とは異なり、園内での検診となりますので、細部にわたる診断結果は各自で通院の上、治療・診察をお願いいたします。又、園での検診と各市町で実施される乳幼児健診とは項目が違います。各市町で実施される検診は必ず受けるようにしてください。

特に幼稚園に在籍しているからといって3才6ヶ月検診を受けていないご家庭があるようです。3才6ヶ月検診(市町によっては時期が異なる)は必ず受けていただくようにお願いします。3才6ヶ月検診の結果をお伺いする場合がありますので、その折にはご協力をお願いします。(基礎疾患があり、医師より特別に受診を割愛されるよう指示がある場合はこの限りではありません。)

●ボランティア学習●
5/12(木)藤B組

車椅子体験と日課や食事内容の見学をさせていただきました。車椅子を押す時の注意点や食事の違い等を知り、どんぐりのみなさんの生活を少しでも感じとるよい機会となりました。



●園外保育●
馬見丘陵公園

5/17(火)黄組・イマージョン

「今日は公園に行く日だね」と朝から楽しみにしている様子でした。並んで歩いていると沢山のお花を見つけ、「何のお花だろうね」と春の自然を見つめることが出来ました。大型遊具ではみんなで元気いっぱい遊んで、楽しい一日となりました。

●お誕生日会(4月・5月・6月生まれ)●
5/27(金)

ハルナ幼稚園ではお誕生日の日は家族の方に「ありがとう」と伝える日としています。今年から保護者さんも来てくださり、「お誕生日おめでとうございます」と温かい言葉で溢れ、素敵な一日となりました。

●絵画あそび●

5/31(火)・6/1(水)・6/2(木)

年少児以上は

藤:やおやさん 黄:どうぶつ

青:食べ物 イマ:フルーツ

のテーマを決めて絵の具で自由に描きました。赤組では大きな画用紙にクレヨンで描きました。色々な色を使って素敵な作品が出来上がりましたね。

HARUNAのあんなことこんなこと

